

大阪版カーボンフットプリントの 算定方法及び算定結果の表示 方法について

令和4年10月17日

一般財団法人大阪府みどり公社

令和4年度 第二回大阪版カーボンフットプリントの算定方法等に係る
検討会

1-1. 算定の基本的な考え方

【GHG排出量の算定方法】

「生産段階」「輸送段階」それぞれで発生するGHGは、下式により削減量を評価する。

標準値 — 個別の排出量 = GHG(温室効果ガス)削減量

| 算定範囲 | 標準値 | 個別の削減量の例 |
|------|------------------------|--------------------------------------|
| 生産段階 | 大阪府内における慣行栽培によるGHG排出量 | 大阪エコ農産物 (肥料や農薬の使用減に起因するGHG排出量の削減) |
| 輸送段階 | 大阪府外からの一般的な流通によるGHG排出量 | 地産地消による輸送距離の縮小に起因するGHG排出量の削減 |

1-8. 試算結果

| 品目 | 主要な産地 | | | | | 全取扱量 に占める 割合 | 輸送距離 (k m) | 標準値 (kg-CO ₂ /kg) | 生産地から 最寄りの直売所 |
|------|-------|-----|----|-----|-----|--------------------|---------------|---------------------------------|------------------|
| なす | 高知 | 福岡 | 山梨 | 岡山 | 徳島 | 77% | 389 | 0.057 | 0.03 |
| とまと | 福岡 | 石川 | 岐阜 | 北海道 | 佐賀 | 62% | 521 | 0.076 | |
| きゅうり | 佐賀 | 鹿児島 | 福島 | 茨城 | 高知 | 87% | 699 | 0.102 | |
| キャベツ | 愛知 | 群馬 | 長野 | 茨城 | 兵庫 | 83% | 320 | 0.047 | |
| たまねぎ | 北海道 | 兵庫 | 佐賀 | 長崎 | 和歌山 | 98% | 1122 | 0.163 | |
| 青ネギ | 香川 | 三重 | 徳島 | 鳥取 | 京都 | 91% | 189 | 0.027 | |
| みかん | 和歌山 | 佐賀 | 愛媛 | 徳島 | 熊本 | 96% | 333 | 0.048 | |
| 米 | — | — | — | — | — | — | — | — | |

※1) 米については、大阪府中央卸売市場で取り扱っておらず算定不可。

※2) 輸送距離以外のパラメータ（燃費、最大積載量、積載率）は前回と同様（PCRの輸送シナリオ）とした。

2-3. 生産段階の標準値について

農林水産省「温室効果ガス簡易算定ツール」では標準値を都道府県別に設定。

一方、輸送段階では標準値を全国平均（もしくはは主要5産地）に設定。

「温室効果ガス簡易算定ツール」の全国平均および大阪府の標準値比較

| 標準値 | CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂ e / kg) | | | | |
|------|---|-------|--------|--------|------|
| | トマト露地 | トマト施設 | キュウリ露地 | キュウリ施設 | 米 |
| 全国平均 | 1.02 | 2.25 | 1.21 | 2.13 | 2.34 |
| 大阪府 | 1.09 | 2.23 | 1.27 | 2.24 | 2.29 |

※) 全国平均値は47都道府県の標準値から算定

全国平均の標準値と大阪府の標準値に大きな差はなかった。
算定ツールで選択できる大阪府の標準値を使用予定。

2-5. 11月の実証で算定対象となる農産物

11月の実証で取り扱う大阪産農作物のうち、下表の品目については第一回検討会で試算した方法（排出原単位に3 EIDを使用）により生産段階の算定が可能。

| 品目 | 栽培方法 | GHG排出量(kg-CO ₂ / kg) |
|------|-----------|---------------------------------|
| キュウリ | 抑制半鉄骨ハウス | 0.242 |
| | 抑制パイプハウス | 0.360 |
| キャベツ | 夏まき | 0.150 |
| なす | 半促成半鉄骨ハウス | 0.260 |
| | 半促成パイプハウス | 0.300 |
| みかん | 個選 | 0.224 |
| | マルチ | 0.332 |

実証時の対応

- ・キュウリは、農林水産省の「温室効果ガス簡易算定ツール」により算定。
- ・キュウリ以外については、上記試算を標準値として算定予定。
⇒実証現場では、あくまで試算である旨を補足する。

3-1. 算定結果の表示ラベルのイメージ

- 他ラベルとの抱き合わせ

(例)



見える化の効果検証について

令和4年10月17日

一般財団法人大阪府みどり公社

令和4年度
検討会 第二回大阪版カーボンフットプリントの算定方法等に係る

消費者への訴求方法

- 店内での展示のイメージ
 - 展示パネルによるカーボンフットプリントの啓発
 - POPによるラベル（算定結果）の表示



出展：「イオンのカーボンフットプリントの取り組み」より抜粋

効果検証

- 検証したい内容

- GHG削減効果を記載したラベルが商品購入に影響を及ぼしたか
- 見やすい(内容が理解しやすい)ラベルの表示はどれか